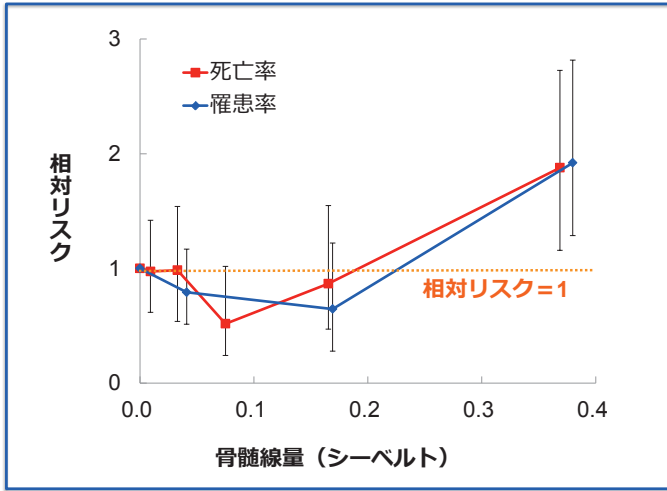




## 原爆被爆者における発がんのリスク（白血病）



出典：国連科学委員会（UNSCEAR）2006年報告書より作成

国連科学委員会（UNSCEAR）の報告によれば、原爆被爆者における白血病の相対リスク（被ばくしていない人を1とした時、被ばくした人のリスクが何倍になるかを表したものは、0.2シーベルト以下の線量域では、白血病のリスクの増加は顕著ではありませんが、0.4シーベルト近くの群では顕著な増加が認められています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2014年3月31日

：2015年3月31日